

# 起業の鉄人

連載 99

## コミュニティネット——富永一成社長

### 「写真付き切手」で事業拡大へ キラークオンテンツは幕末の英雄



とみなが・かずなり 1959年愛知県生まれ。82年名城大商学部卒、広告代理店勤務を経て、04年12月コミュニティネットに入社し、社長就任。

「写真付き切手」をご存じだろうか。日本郵政公社が03年4月から始めた新サービスで、かつて大ヒットしたテレホンカードのように、個人や企業が好みの写真やイラストを取り込んだ切手シートを作成で

きるサービスだ。郵便局で、アニメのキャラクターやスポーツ選手などを取り込んだ「商品」の申し込み用紙を見かけることもあるはずだ。コミュニティネット社の富永一成社長は、この写真付き切手に

着目し、ヒット連発に挑んでいる。

富永社長が05年11月に発売した企画商品の第1弾は、幕末の志士の中では人気が高い坂本龍馬を取り上げた「龍馬、夢への足跡―龍馬紀行―」の「京都編」と「人物編」だった。それぞれ重要文化財の龍馬書簡の写しなどを織り込んだ特製フォルダに、龍馬の家族や交友のあった志士や幕臣らの肖像を取り込んだ80円切手の10枚シートを挟み込んだものだった。

同社に発注すると切手シートの作成価格が1枚1000円かかるため、本体価格は税込み3000円（送料別）とかなり高価になる。それで

も5月末時点で、各2000冊以上も売れるヒット商品になった。しかし、富永社長はある程度は売れる予感があったという。

「歴史上の人物で、インターネットの検索サイトでのヒットが多い偉人を探したら、幕末の志士では龍馬が上位にいました。京都をはじめとして、龍馬に縁のある全国の史跡を訪ねるファンも多いので、本物、いいものを作れば、多くのファンに購入してもらえらると思いました」

龍馬シリーズで自信深め  
4月に「功名が辻編」発売

検索サイトのヒット数を参考にする辺り、一昔前までは考えられない安上がりなマーケティング手法だが、いいものを作るには、それなりの苦労があった。最大の難関は、切手とはいえビジネスに使うために、肖像権をはじめとしてさまざまな権利関係で承諾を得ることだったという。富永社長は、

「お願いにあたっては、誠意を持ってあたること、同業者に負けないスピード。これ

#### 「企業は、起業」という方募集中!

新たな発想と技術を最大の資本として明日の発展を目指すベンチャービジネスを、毎日新聞ならではの情報と機能でバックアップ。

- 企業の独自性を多彩なメディアで発信。
- 企業同士の交流と情報交換を促進。
- 企業の広報・宣伝活動を支援。
- トップフォーラム、セミナーにご招待。

#### 毎日起業家クラブ

MAINICHI ENTREPRENEURS CLUB

お申込み・お問い合わせ先

毎日起業家クラブ事務局

〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1  
パレスサイドビル

TEL:03-3213-3070/FAX:03-3213-2838  
<http://www.mainichi-msn.co.jp/keizai/kigyuu/venture/>